



北九州市立石峯中学校 学校通信
令和7年 5月21日 No. 4
発行責任者 校長 本田壽志
学校所在地 若松区今光1-12-8
TEL791-1225 FAX791-1226

ふれあい合宿に行ってきました

「ルールを守って臨機応変に全力で安全に楽しもう」のスローガンのもと、5月14日(水)から5月16日(金)の2泊3日、1年生は玄海青年の家でふれあい合宿を実施しました。天気が心配でしたが、晴天に恵まれ、予定していたプログラムをすべて終え、全員が楽しい思い出をつくって帰ってくることができました。

「ふれあい合宿で学んだこと」

私は、ふれあい合宿で四つのことを学びました。一つ目は「あいさつ」です。ふれあい合宿の前までは、進んで自分からはあいさつをしていませんでした。だけど所員の方のアドバイスを受け、自分から進んであいさつをするようになりました。二つ目は「友達と協力することの大切さ」についてです。学校ではあまり協力できていなかったけど、ウォークラリーを通して、協力することの大切さを学ぶことができました。1人ではできなかったことが協力することでできるようになるということがよく分かりました。三つめは「5分前行動やメリハリ」についてです。日頃から5分前行動できていたけど、ふれあい合宿でもっとできるようになりました。メリハリについては学校ではあまりできていませんでした。でも、ふれあい合宿ではメリハリをつけて行動しないといけない場面がたくさんあり、意識して行動したおかげで、メリハリをつけて行動することができるようになりました。学校生活でも、メリハリをつけて行動しようと思いました。四つ目は「スマートフォンがなくても生活ができる」ということです。私は、よくスマートフォンを見ているけど、ふれあい合宿中はスマートフォンを見ることができませんでした。見たい気持ちもありましたが、友達とおしゃべりをしたり遊んだり、自由時間など楽しい時間がたくさんあったので、スマートフォンを見たいという気持ちがなくなりました。私は、ふれあい合宿での思い出も忘れずに学んだことを、これからの学校生活に生かしていきたいと思いました。